

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間災害発生時においては、マニュアル策定・随時のミーティングで確認しているものの、夜間想定避難方法等の訓練は出来ておらず、今後地域住民の協力を含めた計画、訓練の実施が課題である。	災害時における利用者の安全を配慮した避難方法を地域住民の協力のもと全職員が身につける。	災害時、特に夜間8時以降における対応は、マニュアル等を全職員が再確認し、年4回は夜間想定訓練を実施する。推進委員の地域代表(自治会長、民生委員)の協力のもと災害時の地域住民の支援をお願いする体制づくりを強化する。その為にも、地域ぐるみの安全対策に積極的に参加していく。	12ヶ月
2	10	家族会は長年のご利用者の参加が少ない。どのようにしたら参加していただけるかが課題である。	施設の現状を理解してもらうと共に、家族との絆を深める。	家族の皆様が参加しやすいように開催日時を行事に合わせる等工夫をし、年4回以上開催する。家族との交流・意見交換を通じ施設の現状を理解してもらうと共に家族との絆を深めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。